

THX-1138 (1971)

THX 1138

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ

時間 86分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

G・ルーカスが学生時代に撮った短編「電子的迷宮／THX-1138:4EB」（「スター・ウォーズ」日本語版リバイバルの際に併映された）を Coppola が製作を務めて長編作品にリメイクした、記念すべきルーカス監督の商業映画デビュー作。時は25世紀。人類はコンピュータが支配する地下に広がる世界で、精神抑制剤を投与されながら機械的管理の下、登録番号で呼ばれながらさまざまな作業に従事していた。しかし主人公のTHX 1138と女性のルーム・メイト、LUH 3417は抑制剤の投与をしない日々を続けてしまい、次第に“人を愛する感情”が目覚め、この世界では禁止されている肉体関係を交わしてしまう。尚かつ薬の未投与のおかげで毎日の作業にも支障をきたしはじめ、その事を知ったコンピュータはTHXを投獄し、裁判にかけようとするのだが……。白を基調にしたシュールな世界を背景に、低予算を逆手に取ったさまざまな効果が管理社会の持つ冷たい感じを見事に表す中、人間として自我に目覚め、自由を求めて疾走するTHXの姿が熱い感動を呼ぶ近未来SF映画。多少難解ではあるものの、内に秘めた思いがストレートに伝わってくる秀作である。なお、DVDとBlu-rayはルーカスに無断でカットされてしまったシーンや、新たに撮影されたシーンを差し替えた、ディレクターズカット・バージョンとなっている。

【クレジット】

監督	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
製作	ローレンス・スターマン	Lawrence Sturhahn	
製作総指揮	フランシス・フォード・ Coppola	Francis Ford Coppola	
脚本	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
	ウォルター・マーチ	Walter Murch	
撮影	デイヴ・マイヤーズ		
	アルバート・キーン	Albert Kihn	
音楽	ラロ・シフリン	Lalo Schifrin	
出演	ロバート・デュヴァル	Robert Duvall	THX-1138
	マギー・マコーミー	Maggie McOmie	LUH-3417
	ドナルド・プレザンス	Donald Pleasence	SEN-5421
	イアン・ウルフ	Ian Wolfe	PTO
	ドン・ペドロ・コリー	Don Pedro Colley	SRT